

ナミビアだより

Mpandu(パンドウ) インタラ・コンバインド・スクール

2018年度1次隊 おんご じたい せいねんかいがいききょうりよくたい 青年海外 協力隊 酒井 剛祐

酒井先生は算数、理科、そして図工を教えています。

日本は雪が降るくらい寒いと聞き、うらやましいかぎりです。ナミビアでは、10月から4月くらいまでが雨季といって雨がたくさん降る時期になります。よく雷がなったり、強風がふいたり、大量の虫が家に入ったりと、毎日大変な日々を送ってます。

ところで、ナミビアでは1月から新しい年度が始まりました。酒井先生は Grade7 (中学1年生) の担任になり、その学級の理科を教え、Grade6 の算数、Grade5 の図工も指導しています。日本と違い、授業中も英語で話さないといけないので大変です。今回はそんな授業の様子をお伝えしたいと思います。

①Grade7 集合写真

Grade7 は41名の子どもがいます。酒井先生は主に出席を取ったり、掃除の仕方を教えたりしています。ごみをごみ箱に入れることは日本では当たり前ですが、こちらでは多くの子どもがごみを床に捨てたり、外に投げたりすることがあります。まずはごみをごみ箱に入れることを毎日教えてます。掃除当番表も作り、学校から帰る前に掃除をきちんとできるようにしています。ここでは日本の常識が全く通じません。でも、あきらめずに頑張ってます。



②Grade5 図工 (福笑い、フルーツバスケット、切り紙)

初めての図工の授業では、日本のお正月の遊び「福笑い」をしました。面白い顔ができるとみんな楽しそうに笑っていました。

その次の授業では、自分の好きな果物の絵を描き、首飾りを作りました。それを首に付けてフルーツバスケットをしました。

最近では切り紙をしました。1年生の時にみんなもやったことがあると思います。ナミビアではみんなが初めてなので、大喜びでした。



③Grade7 理科 (HIV,AIDS)

Grade7の理科では、HIV (エイチ・アイ・ブイ) というアフリカで流行しているウイルスについて勉強します。このウイルスが体に入ると、10年くらいの長い時間をかけて、体の免疫細胞 (体をウイルスから守ってくれるもの) がどんどん壊されていき、最後はいろいろな病気にかかり死んでしまいます。(この状態をエイズといいます) 子どもはHIVを体に入れないための方法を学んでいます。この時はHIVに関する動画を見て、勉強しました。



④Grade6 算数 (Whole Number)

Whole Number (ホールナンバー) では、数の位について勉強します。日本では算数セットや分度器、ものさしを使って勉強をしますが、私の教えている学級の子どもはノートとペンしか持っていません。さらに、驚くことにみんな教科書を持っていません。そのため、酒井先生はできる限りみんなが分かるように、授業を工夫する必要があります。最近手を挙げて発表する子どもが増えてきました。算数を好きになってくれるように頑張ります。



⑤運動会(Sports Day)

1月の終わりに運動会がありました。宇品小学校では、いろいろな種目がありますね。なんと、この学校では『かけっこ』だけです。全児童・生徒がとにかく走ります。低学年は400m, 高学年は800mも走ります。そして、友達が走っている間は歌を歌ったり、踊ったりして応援します。宇品小学校で同じことをすると、「静かにしなさい。」と先生に怒られるかもしれませんね。(^^) 走るだけの運動会ですが、みんなとても楽しそうでした。



⑥畑を耕しました (番外編)

先生の村には畑を耕す機械はないので、牛を使って畑を耕します。牛の体にひもと重しをつけて、それを引きずらせることで畑を耕します。周りの人は牛が止まったり、違うところに行かないように、木の棒で牛をたたきます。(かわいそうですが)

それが終わると畑にマハング (とうもろこしみたいなもの) の種をまきます。そうすると、6月ごろには大きく成長し、収穫することができます。それらをつぶして、ご飯のように炊くことで、おかゆのようなものができます。ナミビアの伝統料理です。

